

国民スポーツ大会石川県予選会 審判・監督会議 連絡事項

◎競技場開放・場所取 7:00～、選手受付 7:00～、補助競技場練習 7:00～
本競技場練習 7:00～8:30まで 投擲場は 8:00～解放予定

<トラック競技について>

- 1 決勝・計時・周回
 - ① 手動の対応は800m以上の種目をお願いします。800m以上のレースはタイムレースとする
- 2 競技者係・タイムスケジュールに準じて対応願います。欠場者が出た場合は、情報へ連絡
 - ① 別アスリートビブス・・・競技注意事項に準ずる。
 - 競技に使うスパイクピン検査(西部は並行ピンを推奨、ニードルピンでも可)
 - 厚底検査は問題がある者のみ。(20mm規定)
 - ② 中学生のナンバーカードについて
 - 胸背はプログラム記載のナンバーカードを着用 (各中学校の番号)
 - 腰はレーンナンバーを着用
 - ③ ナンバーカードを準備していない競技者の対応について＝胸背腰ともレーンナンバーで対応する。
(中学と同番号が同一組に存在したら、中学生はレーンナンバーで対応。招集より→写真判定へ連絡)
 - ④ 回収は各自で競技者係の箱へ返却。
 - ⑤ 最終点呼は招集所で実施。
 - ⑥ 欠場により一発決勝が可能なら予選は行わないことがある。(決勝の時間に実施)・・・本部と確認の上、決定し、アナウンスと招集所に掲示する。 <招集より→競技部長へ→総務へ→情報番編へ>
 - ⑦ 決勝棄権者が出て繰り上げ選手を決勝進出方式はとらない。
- 3 用器具、競技場整備
 - ① グループスタートは3000m以上で20名を超えたら実施
 - ② 給水は、天候を確認し3000mで行う。
- 4 アナウンサー
 - ① 決勝種目は一人ずつ紹介する。
 - ② 記録発表 は電光掲示と合わせて使用して決勝は8位まで・予選はできる範囲まで発表する。
 - ③ 記録発表はできる限り、次ラウンド進出条件の順位まで発表する。
 - ④ タイムレース以外の決勝進出者を早めに発表する。
- 5 不正スタートの告知・・・スターターがスピーカーを通じて行う。
 - ① 不正スタートカードの提示・・・従前通り出発係
 - ② アナウンスへの連絡・・・従前通り出発係
- 6 スタート前の出発係の確認動作(新ルール採用)
 - ③ 前1名・・・着手の確認
後2名・・・フットプレートへの着足の確認、女子選手の場合は後ろに立つのは女性審判とする

<フィールド競技について> 新ルールに準じて運営 テント内待機中はマスクは個人の判断。

各記録用紙の確認と準備、計測ラインは現段階では設けない。

- 1 競技場所はプログラム参照
 - ① 走高跳・棒高跳はプログラム記載通りの高さで実施する。天候による変更は審判長へ連絡
 - ② 男女三段跳は1ビットで実施 参加人数の多い跳躍競技は2ビットで
- 2 試技時間と制限タイマーと記録掲示板使用。
 - ① 試技時間は新ルールに準ずる。 制限タイマーは同様 1分計
 - ② 記録掲示板は360度見えるように配慮し、アナウンス方面は少し長めに表示する。
- 3 器具は競技場備付けの物を使用する。
 - ① 本競技場備えのないものは依頼があれば検定を行う
- 4 投てき種目は競技場内での練習は審判の指示で実施。(個人的な練習は行わない。)
- 5 計測は1投ごとに行う。(ハンマー投はペグ使用、やり投・円盤投は光波計測器使用)
- 6 トラック種目とフィールド種目を兼ねている者に対しては、練習・競技試技は競技規則に準ずる。
- 7 トップ8は用紙で審判長に確認し決定する。＊最短時間でおこなう。
審判長はコピーして情報・アナウンサーへ連絡する。
記録用紙には重さ、開始終了時刻を記入する。 大型スクリーンにだせるとよい
- 8 競技者の最終点呼はフィールド種目は競技の進行状況に応じて待機させる場合もある。
ハンマー投・棒高跳の最終点呼は現地で実施。・・・欠場者は審判長・情報へ連絡
- 9 ウォーミングアップに関して<審判の指示を徹底>
 - ・投擲種目練習は砲丸投・やり投げのみサブグラウンドを使用しても可とする。(大会日のみ)
(コーンで仕切り安全を確保する)円盤投げ・ハンマー投げは投擲場へ
 - ・投擲練習場では、9:30からハンマー投が投擲場で行われる。(時間に注意すること)
 - ・サブグラウンドの雨天走路は解放するが、晴天時はハードル・走練習は使用させない。
雨天時は：ハードル練習は1. 2レーンのみ。走練習は3. 4レーンとする。
 - ・使用した器具は各自で後始末を行うこと。
 - ・棒高跳び使用の際は、十分に注意して実施。
 - ・その他は、注意看板を掲示する。

≪共通事項≫

- 表彰式は行わない、3位まで賞状がでる。賞状は、玄関ロビーへ必ず取りに来ること。
- 競技が終わったらテント等の用具の片付けをお願いします。
- 補助員割・清掃分担はプログラムに記載してあります。
- 補助員控え室は雨天走路とする。大学生の審判控え室は会議室とする。